

○ 人生観、職業観、進路に関わる内容で行う。

2 学級活動部

学級活動を中核とした生き方の指導

(1) 計画立案に当たつての基本的な考え方

進路指導においては、一つの体験や学習によって、直ちにその成果が表われるのではなく、一年間あるいは三年間かけて身に付いていくものである。そして、教育活動全体を通して進路指導を補充、深化、統合する場として学級活動がある。そこで学級活動部では、学級活動の内容の中から、自己の在り方・生き方に関する事、進路の選択に関わる内容を重点的に見直し、三年間を通しての計画づくりを進めた。

特に、重点的に取り組みたいことは、保護者等の教育力を取り入れた学級活動の展開である。

〈三年間通した基本的な考え方〉

- 『夢や希望を育てる』
- 『自己及び職業や将来の生活についての理解を深める』
- 『望ましい職業観を形成する』
- 『進路計画を設計する』
- 『進路情報を収集し活用する』

(2) 研究計画と実践

資料4 学級活動における進路指導の題材系統表

学年	進路適性の吟味 (自己理解)	望ましい職業観の形成 (価値観形成) 将来の生活の設計 (関心を高める) 適切な進路の選択 (進路計画)	進路情報の理解と活用 (進路先の理解)	進路相談 啓発的な経験
1年	将来の希望と進路の学習 ・将来の夢 ・進路学習の必要性	職業と働く人々 ・働く人々	進路の計画 ・進路計画の必要性 ・進路計画を立てる	○進路相談 ○職業調べ ○職場見学 ○進路相談
	自分をj知る ・人と個性 ・自分の特色	働くことと学ぶこと ・働く目的と意義 ・学ぶ目的と意義	職業の世界 ・職業と産業 ・職場体験の計画 ・職場体験まとめ、発表 ・職業の内容と特色	○職場体験 ○進路相談 ○社会人の講話 ○奉仕活動
2年	進路の計画 ・進路計画の必要性 ・進路計画を立てる	生き方を考える ・働く人々と生活 ・私の生き方	学ぶ制度と機会 ・勉学の道 ・上級学校	○進路相談
	適性と進路 ・自分の適性 ・自分の特色と進路	進路の計画 ・進路の選択	進路先の選択・検討 ・高校の特色	○奉仕活動 ○社会人の講話 ○卒業生との懇談会 ○高校体験入学
3年	将来の生き方 ・生き方を考える ・卒業生の体験に学ぶ	進路の計画 ・進路の選択	進路先の選択・検討 ・高校の特色	○進路相談
	進路選択のための諸条件 ・進路の選択	進路先の選択・検討 ・高校の特色	進路先の選択・検討 ・高校の特色	○進路相談 ○高校入試説明会 ○進路相談
3年	進路先の選択・検討 ・高校の特色	進路先の選択・検討 ・高校の特色	進路先の選択・検討 ・高校の特色	○進路相談

①学級活動における年間計画の整備
それまでの学級活動の年間計画を見直して、一年から三年までの進路に関わる題材を系統化した。(資料4)作成に当たつては、各学年の題材と啓発的な体験との対応を考慮した。それをもとに、学級活動の年間計画、指導案作成を試みた。

②卒業生や保護者の教育力を取り入れた学級活動

三年生に聞く会

一年生の最後に進路計画を立てる題材がある。その中で、まもなく卒業をひかえた三年生の代表を各学級に招いて、それまでの体験や進路決定に至った経過などについて話を聞く会を行っている。生き方や進路選択のための情報としては、幅の狭いものであるが、伝統を引き継ぐ上で

卒業生と語る会

本校の卒業生を招いて、高校の特色や高校生活の様子等、進路先に関する情報及び先輩の体験談を聞き、

は貴重な試みと考える。

- 中学一年生で実施する。
- 学級活動の時間に実施する。
- クラスごとに三年生二〜三名を招いて話を聞く。